

富山市へのLRT体験見学会 報告書



“よく晴れた空とポートラム車両”

今泉地区

平成30年3月11日 実施

◎見学会の概要

(1)日 程 平成30年3月11日（日曜日）

(2)人 数 12名

(3)見学テーマ

宇都宮市が目指す「ネットワーク型コンパクトシティ」のまちづくりに欠かすことのできない「公共交通ネットワーク」の基軸となるLRT（次世代型路面電車システム）事業について、実際にLRT車両の乗り・降りの体験などを通じて、参加者の理解を深めてもらう。

また、LRT先進都市である富山市が進めるコンパクトシティの一環として、富山市内環状線による街なか広場へのアクセス性や、地元の伝統や風土の特徴を停留場の整備に活用した富山ライトレールの壁面個性化の事例を見学し、これからの地区のまちづくりに活かしてもらう。

(4)行 程

JR宇都宮駅構内 8:45 集合		
やまびこ208	かがやき507	
JR宇都宮駅	JR大宮駅	JR富山駅
9:06発	9:34着/9:46発	11:34着
.....[自由昼食].....		
富山市内環状線		
.....富山駅++++	グランドプラザ前【施設見学】++++	富山駅.....
13:06発	13:20着/13:32発	13:44着
富山ライトレール		
.....富山駅北++++	岩瀬浜【施設見学】.....	岩瀬カナル会館.....
14:00頃	14:24着	(トイレ休憩等)
富山ライトレール 富山ライトレール		
.....岩瀬浜++++	蓮町【見学】++++	富山駅北.....
15:01発	15:06着/15:21発	15:40着
.....富山市公共交通まちづくりインフォメーションセンター【見学】.....		
15:45~16:05		
.....富山駅前交通広場【自由見学】.....	16:50 富山駅新幹線 中央改札口集合	
約50分		
かがやき512 やまびこ217		
.....JR富山駅	JR大宮駅	JR宇都宮駅
17:06発	18:54着/19:02発	19:29着/19:40解散

◎見学の様子（写真）



J R 富山駅前交通広場では歩行者用の軌道横断箇所を中心に
見学しました。



電光案内板では電車の運行状況が逐次、表示されます。



富山市内環状線（セントラム）の車内の様子です。
車内の平らな様子が分かります。

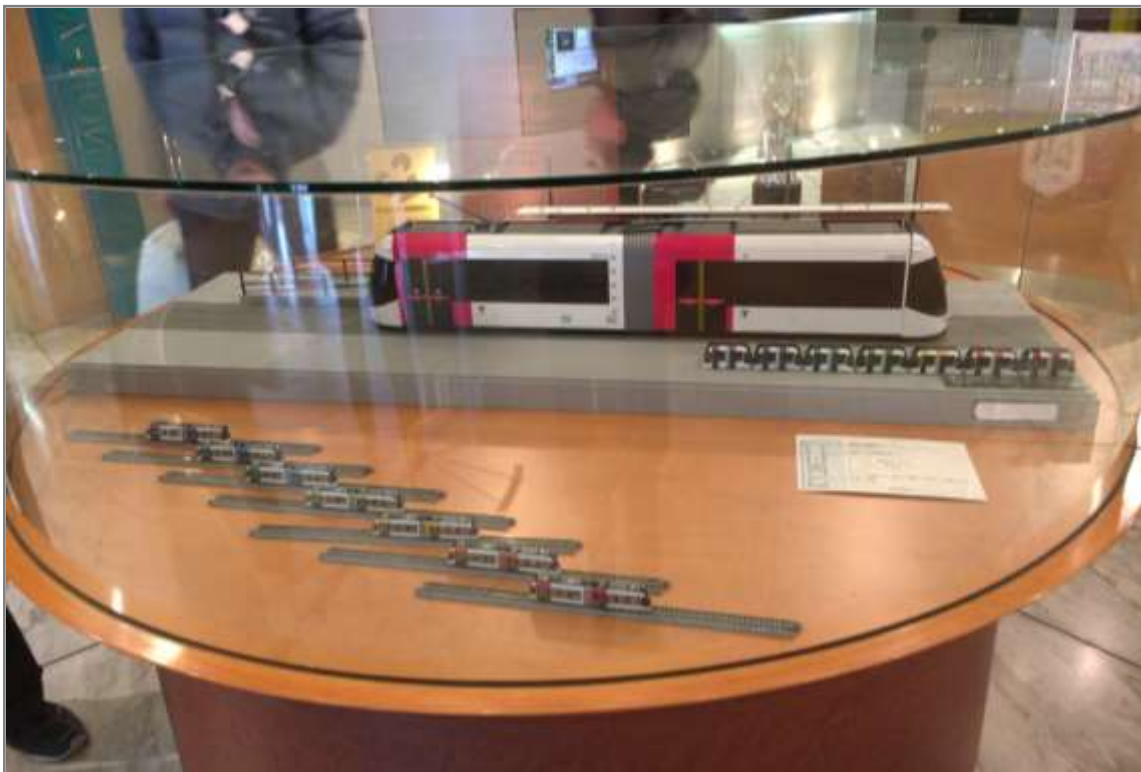


街なかのLRT乗り場には横断歩道を渡って向かいます。



富山市でLRTを運行している富山ライトレール(株)さんの説明を受けながら、もう1つのLRT路線に乗車します。





1 / 100サイズのLRT模型です。

◎参加者の発見・感想

(テーマ1)	
LRTを実際に体験してきたからこそ伝えたいLRTの魅力について ※参加者の平均点を記載	
(1)車両の乗り降り	<p>難しい 1 2 3 4 4.6 5 優しい</p>
(2)車内の乗り心地	<p>悪い 1 2 3 4 4.3 5 良い</p>
(3)車窓の大きさ等 (車内の視点)	<p>悪い 1 2 3 4 4.7 5 良い</p>
(4)車両デザイン	<p>格好悪い 1 2 3 4 4.2 5 格好良い</p>
(5)運行間隔 (待ち時間)	<p>時刻表が必要 1 2 3 3.5 4 5 気にならない</p>
(6)電車接近などの案内情報	<p>役立たない 1 2 3 3.6 4 5 役立つ</p>
(7)交通ICカードによる支払い	<p>不便 1 2 3 4 4.2 5 便利</p>

(8)歩行者や自転車への安全対策		
配慮されて いない	1 2 3 4 5 3.8	配慮されて いる
(9)バスや自転車などとの乗り継ぎ		
不便	1 2 3 4 5 4.0	便利
(10)その他（自由記載）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山の場合、路面電車の歴史があった。宇都宮の場合、そうした歴史がないため、定着・理解には一定の時間がかかる。ただ、若者に受け入れられた場合、SNSによって拡散すると思う。 ・ 町のインフラが整備されている。道路が広い、車両幅が広いとよい。 ・ LRTと自動車が並走している箇所では危険だと感じました。 ・ 富山市のLRTは成功していると感じる。宇都宮市も富山市の良いこと取りで推進して欲しい。 ・ 利用者に声をかけ、LRTの感想等聞いてみた。「バスよりやすい」、「定時に来るので利用しやすい」、「いつもは車なのだが今日は子ども（幼児）と電車を楽しみたいと乗ってみた」、「LRTに乗るために他市からも来る」等、いろいろなことが聞け、市民に親しまれているのを感じた。 ・ 道路の幅が宇都宮は狭いので車の利用が大変である。特に駅西は大変である。 ・ (7)は交通ICカードを使用していないため、わからない ((9)も同じ) ・ 車が右折待ちで、路線内（範囲内を含む）で停止している又は接近しているのを2～3度見かけた。この路線はかなり長い月日を経ているにもかかわらず周知されていない事。宇都宮のように新しく設置した場合の交通事故に関する問題がある事を知らされた。 		

(テーマ2)

富山市内環状線や富山ライトレールを体験して、芳賀・宇都宮のLRT整備や運営に反映したい点

- ・ 電車と観光の一体化。通勤・通学のほか、土日など、外部あるいは市民が他に訪れるようなストーリー性を持った計画が必要。
- ・ 宇都宮駅東口再開発の駅前ロータリー地下に駐車スペースを多く、広く取ってLRTの乗降に不便のないよう。
- ・ 朝夕は通勤車両としてLRTの利活用ができない（広域性に欠ける）。その点、富山は一日中が市民の足となっている。
- ・ 従前から路面電車に慣れてきたことから円滑な推進が図られたものと思う。市内バス路線からLRTへの意識向上が必要。
- ・ 行き先で観光できる場所の案内をすべきである。
- ・ 宇都宮も環状線が欲しい。済生会、県庁、市役所、がんセンターを結ぶ線も夢かな？多くの市民が利用できるLRT
- ・ 先ずは富山市LRTを基本とし、敢えてつけ加えれば停留場までの利便性を高めて欲しい。
- ・ ベビーカーや車いすの方の乗り降りを見ることができ、その様子に安心しました。特に車いす（電動）の方が補助者なしで利用できている姿に宇都宮もこうあってほしいと思った。障がい者の方も行動範囲が広がることと思います。LRTの魅力のひとつですね。
- ・ 道路幅が宇都宮で同様に出来るか。市内循環線に出来ると良い。
- ・ 次の停車場等の案内がほしい。
- ・ 特に問題はないと思います。富山スタイルでいいのでは。
- ・ 路面電車に乗車するため、歩行者信号が赤であっても渡る人々があり危険を感じる。路面電車の信号と自動車、歩行者の信号が分離されているが路面電車が直行すると一緒に車も動く事がある。信号の徹底が必要。

<p>(テーマ3)</p> <p>今回訪れた場所で特に強い印象を受けたところとその理由</p> <p>※ 人数は複数回答を含みます。</p>
<p>○富山駅前停留場（富山市内環状線）・・・5人</p> <p>【特徴】 歩行者や自転車への安全対策、JR駅との連携</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史と文化を伝える広告看板は良かった。 ・ 宇都宮東口を富山なみにゆったり、スペース（広場）があった方が良い。 ・ JR富山駅を下車すると繁華街、港方面にLRTに乗ることが出来ると共に、待ち時間が短く至便性が高い。 ・ 環状線になっているので、いつでも利用しやすい。 ・ 信号に従って歩行者に注意を払っている事。
<p>○グランドプラザ前停留場（富山市内環状線）・・・3人</p> <p>【特徴】 まちなか賑わい拠点「グランドプラザ」との連携</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通による集客及び周辺の渋滞の緩和 ・ 町中心部の「にぎわい」。LRTが作りだしたものであろう。自動車が少なく感じた。 ・ 街なかに人を集め、活性化させる取組のひとつとして“なるほど”と思った。
<p>○岩瀬浜停留場（富山ライトレール）・・・3人</p> <p>【特徴】 フィーダーバスとの乗り継ぎ施設</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バスと電車の乗り継ぎがスムーズでした。 ・ LRTと他機関（競輪場、海岸）等とマッチングさせ、季節ごとのLRT利用が図られている。宇都宮市もイベントとか清原工業団地内と構築した利用方策が必要。 ・ 電車が入るとバスが来る。非常に良いと思った。
<p>○富山市公共交通まちづくりインフォメーションセンター・・・1人</p> <p>【特徴】 富山ライトレールに関する情報発信施設</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の巡回型と将来像を広める必要があるのでは。

(テーマ4)

今回の体験見学会を通じて感じた感想や見つけた発見

- ・ 利用者促進に渡り、気安く乗車している。
- ・ 乗車人数が多い事。どの電車にも10人以上の人がのっていた。
- ・ 温かな富山市民とLRTがマッチングしている。地域とLRT及び高齢者への配慮（利用時間帯別料金）等がされており、市内に広い駐車場は見あたらなかった。
- ・ 宇都宮にも早くLRTを引いていただきたく思います。車に頼らないまちづくりを切に希望します。
- ・ LRTは思ったより市民に親しまれ、色々な利用がされていること
- ・ LRTが将来の宇都宮東口駅周辺の開発につながると良い。
- ・ 普段の足として気楽に使え、とても便利に思えました。
- ・ 環状線にして利用客を多くすることである。特に市内外の利用をすることにしたのが良い。
- ・ LRTが富山市民の足として受け入れられ、多くの方々が利用していることに感激した。宇都宮市においても富山市に負けない至便性を高めたものにして欲しい。
- ・ 宇都宮のLRTの概要が理解できた。宇都宮の駅東口のインフラがもっと整備してほしい。宇都宮駅の整備は見劣りがする。
- ・ LRTを宇都宮のPRの要素に位置づけていただきたい。また、応援します。
- ・ ライトレール岩瀬浜線には生活者の為の線というように感じた。富山市の情報によるとレールの乗車数よりも車の移動が増えつつあると、宇都宮の場合、通勤・通学等はそれなりに乗車数が保てると思うが、昼間については多方面からの人を引き付けるような方策（例えば大型ショッピングモール設置等）を考える必要があるのではないか。また、高齢者向きの買物難民を解消する為に各ネットワークを利用して各コンパクトシティにショッピングセンターを設置しては。

◎見学会に参加してのまとめ

富山市のLRTは市民の足、公共交通として定着していると実感しました。富山市も町づくりとして「中心部に家を建てれば助成金を出す」、「高齢者の乗車賃割引サービス」等によりLRTを利用して町の中心部に人が集まる施策も打ち出している。また、LRTの到着時間に合わせた地域バスとの乗り継ぎ設定は利便性をより高めている。これまでにLRTの事故がないとの事、安全対策も感心した。

LRTがJR宇都宮駅東口のインフラ整備と合わせたコンパクトシティ形成に結びつく取組となることを今泉地区は期待している。